

第59回 中国中学校体操競技選手権大会 連絡事項

- 1 受付は**監督**が行ってください。外部指導者（コーチ）、選手のみ受付は認められません。
- 2 団体の演技順については、「オーダー用紙」に必要事項を記入のうえ、監督が各D1/E1審判に提出してください。その際、記入はプログラム順とし、演技順を記入してください。（当日配布物の中にもありますが、鳥取県中体連のHPに様式をアップしておきますので、ご利用いただいてもかまいません。）
- 3 個人の演技順は「スタートリスト」で確認をしてください。また、後述の《チームリーダーに関すること》をお読みいただき、各組でご対応をお願いいたします。

- * 個人組のチームリーダーは、原則としてプログラムの一番上（「個人班編成」の一番左側）になった選手の監督が務めることとします。ただし、同組内の監督相互の協議により、他の監督が代わっても良いこととします。
- * 監督会議終了後に各組の監督で打合せを行い、どなたがチームリーダーを務めるのか確認してください。

- 4 選手集合場所は、男子・女子ともに1Fロビーのアリーナ入り口付近とします。
- 5 棄権する種目もローテーション通りに移動し、棄権することをその種目のD1/E1審判員に申し出てください。
- 6 アップ場は、設けていませんのでご了承ください。
- 7 9日（土）の公式練習について
各組ごとに競技2種目より1種目10分間のローテーション練習（種目移動は放送で指示）を行います。
3→4種目目の終了後、1種目目の練習に入る前に整列し、審判へのあいさつ→10分練習→競技開始となります。
- 8 種目の移動とアップについて
移動→整列→アナウンス放送→あいさつ→アップ→D1審判の指示に従って競技をはじめてください。
競技終了後は、D1審判にあいさつをして、放送による移動の指示を待ってください。男女ともローテーションの合図は、最後の演技者の得点が表示されてからアナウンスします。
***移動前の待機中に、着地マットや助走路での練習は禁止となっています。**
- 9 跳馬の跳躍版は「3-3-2」と「3-1-2」のスプリング式を用意しています。
***「2-1-2」にする場合、スプリングのとりはずしを認めます。演技が終了したら、スプリングを元に戻してください。**
他の種目については備えているものを使用してください。
- 10 音楽機器は、本部で用意したもの、各所属が用意したもの、どちらを使用してもかまいません。各所属で準備される場合は、所属が分かるように明記してください。デッキ**操作は各所属**で行ってください。
- 11 更衣室の使用について
更衣室には荷物を置かないでください。貴重品は各自、各所属で管理してください。ゴミは各自で持ち帰ってください。
- 12 動画撮影については、事前に許可証の発行を受けています。原則として当日の発行はいたしません。
最終日には、各所属単位で許可証の返却をお願いいたします。撮影動画の SNS 等へのアップはおやめください。
- 13 会場内への立ち入りの際には必ずID（監督・外部指導者・審判員・選手）の着用をお願いします。
IDは受付時配布の封筒に入れてあります。お帰りの際には、必ず**受付へ返却**してください。
- 14 各所属でタンマを準備される場合は、各種目備え付けのシート上で使用するようにしてください。また、会場練習時を含め、置いたままにせず、必ず持って移動をお願いします。

《 開会・閉会に関すること 》

1 開会式について

- ・選手の皆様は観覧席にてご参加ください。
- ・16:30より、開会宣言をアナウンスにて行います。
- ・その後、ステージ側の男子ゆか上にて、昨年度優勝チームによる優勝杯返還を行います。
 - ＊ 昨年度団体優勝チームの 男子：広島県 広島市立古田中学校、女子：広島県 千代田 GYM&SPORTS は優勝杯をお持ちください。また、返還担当者を決めておいていただき、当該選手は開会式の際に本部席までお越し願います。
- ・最後に主催者があいさつをし、開会式を終わります。

2 閉会式について

- ・選手は、当日のアナウンスの指示に従ってご集合ください。
- ・成績発表を行います。
- ・表彰式は行いません。
- ・最後に主催者があいさつをし、閉会式を終わります。
 - ＊ 入賞者は、閉会宣言後に賞状・トロフィーを本部に取りに来てください。

《 チームリーダーに関すること 》

チームリーダーを務める監督は、(1)～(5)を参考に競技中の選手の引率・誘導をお願いします。(中体連では、競技中の引率をコーチがすることを認めていません)

- (1) 練習開始10分前に、選手集合場所(1Fロビーのアリーナ入り口付近)で担当する組のプラカードを受け取ってください。
- (2) 放送の指示に従って入場、種目移動、退場をします。その際にプラカードを持って選手を誘導します。
- (3) 各種目の開始と終了時に、D1 審判にあいさつをします。

- ① 各種目に移動後、引率している選手を審判前に整列させます。

② 進行放送係の「選手はあいさつをして、練習を始めてください」のアナウンスで、チームリーダーは D1 審判にあいさつをし、選手はチームリーダーの号令に合わせて、あいさつをします。

○チームリーダー号令の例(チームリーダーのことば)

団体 → 開始のあいさつ → 「〇〇中学校 ゆか お願いします」
終了のあいさつ → 「〇〇中学校 ゆか 終わります」

個人 → 開始のあいさつ → 「個人〇 ゆか お願いします」
終了のあいさつ → 「個人〇 ゆか 終わります」

※ 選手はチームリーダーの号令に合わせて
「お願いします」「ありがとうございました」のあいさつをする。

※ プラカードは、開始のあいさつ後、各種目の得点係に渡してください。終了のあいさつ後、得点係からプラカードを受け取り、放送の指示があるまで待機してください。

- (4) 各種目が始まる前に、演技順(団体はオーダー用紙、個人組はスタートリスト)を確認し、それに従った順番で演技するよう選手に指示をしてください。個人組の演技の順は、種目ごとにローテーションします。
- (5) 競技が終了し、退場した後、選手集合場所にプラカードを返却してください。